

私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会  
2013 年度春季京都地区協議会（第 142 回）議事要録

開催日：2013 年 4 月 26 日（木）13:00～14:30

開催場所：キャンパスプラザ京都 2 階 第 1 会議室

出席校：37 校 45 名

欠席校：びわこ学院大学、北陸大学、北陸学院大学、金城大学、京都学園大学、聖泉大学、  
種智院大学、高岡法科大学（すべて委任状提出〔8 校〕）

司会：総会当番校 京都薬科大学図書館 岩淵恭幸

1. 開会挨拶 総会当番校 京都薬科大学図書館 館長 赤路健一氏が挨拶する予定であったが、学内会議との時間調整がつかず開会挨拶を略した。
2. 会則（第 4 条の 5）に基づき次回 2013 年度秋季京都地区協議会総会当番校の京都造形芸術大学村上能彦氏を議長に選出。  
議長より、加盟校 45 校中、この会には出席館数 37 校、委任状 8 校にて成立している旨の報告がなされた。

3. 議題

（1）報告事項

2012 年度私立大学図書館協会会務報告について

前年度理事校 奈良大学図書館 奥野貞介氏

配付資料 1～53 ページに基づき報告があり、確認が行われた。

2012 年度西地区部会会務報告について

前年度理事校 奈良大学図書館 奥野貞介氏

配付資料 54～72 ページに基づき報告があり、確認が行われた。

2012 年度京都地区協議会会務報告について

前年度理事校 奈良大学図書館 奥野貞介氏

配付資料 73～77 ページに基づき報告があり、確認が行われた。

2012 年度決算報告について

前年度理事校 奈良大学図書館 奥野貞介氏

配付資料 78 ページに基づき報告があり、確認が行われた。

2012 年度京都地区協議会相互協力委員会活動報告について

相互協力委員会委員長校 金沢工業大学ライブラリーセンター 島林宏一氏

配付資料 79～80 ページに基づき報告があり、確認が行われた。合わせて「相互協力利用マニュアル」の確認作業（5 月 10 日まで）と、共通閲覧証協定に関する運用確認が依頼された。

2012 年度ホームページ運営委員会活動報告について

ホームページ運営委員会委員長校 立命館大学図書館 安東正玄氏

まず、追加資料〔ページ数なし〕を 81 ページとして、配布資料中の当該ページと差し替えるよう依頼があり、次いで資料に基づき報告と今後の改善等に向けた提案が述べられた。

2012 年度研究（修）会検討委員会活動報告について

研究（修）会検討委員会委員校 京都光華女子大学図書館 田村伸一氏  
配付資料 74～75 ページに基づき、研究（修）会検討委員会、および第 1 回ならびに 2 回研究会の実施報告があった。

2012 年度大学図書館近畿イニシアティブの活動報告について

近畿イニシアティブ運営委員館 奈良大学図書館 奥野貞介氏  
配付資料 82～107 ページに基づき報告があり、確認が行われた。

新規加盟校について

前年度理事校 奈良大学図書館 奥野貞介氏  
配付資料 108 ページに基づき 2012 年 12 月 20 日付にて京都美術工芸大学付属図書館より新規加盟申し込みがあり、同日付けで前理事校奈良大学が受付をし、西地区部会長校へ書類を送付したとの報告があった。京都美術工芸大学付属図書館の小島洋一館長から挨拶があり、拍手で迎えられた。

その他

理事校 奈良産業大学図書館 松尾 健氏  
追加資料に基づき、天理大学附属天理図書館大学分館を廃止したこと、および新たに天理大学情報ライブラリーを分館として設置したことの通知を受け、理事校から西地区部会長校愛知学院大学へ送付した旨の報告があった。

（注）配付資料の「次第」には報告者が前年度理事校奈良大学となっているが、新年度の事案につき理事校奈良産業大学が報告した。

## （2）協議事項

2013 年度京都地区協議会事業計画（案）について

理事校 奈良産業大学図書館 松尾 健氏  
配付資料 109 ページに基づいて説明があり、了承された。

2013 年度京都地区協議会予算（案）について

理事校 奈良産業大学図書館 松尾 健氏  
配付資料 110 ページに基づいて説明があり、了承された。

## （3）確認事項

2013 年度京都地区協議会加盟大学一覧について

理事校 奈良産業大学図書館 松尾 健氏  
配付資料 120 ページに基づき確認が行われた。

理事校、当番校、委員校等のローテーションについて

理事校 奈良産業大学図書館 松尾 健氏  
配付資料 122～134 ページに基づき報告があり、確認が行われた。  
特に 2019 年度以後の地区理事校等が決まっておらず、2014 年度までに協議会において審議・決定しなければならぬとされている。そのため秋季協議会には案を提出することが確認された。

その他

- ・肥大化する協議会資料が理事校から理事校へ巡回している現状を改めるため、過去の協議会資料を含めて資料をアーカイブ化することについて奈良大学から提案がなされた。特に、相互協力連絡会の諸資料は、最後の世話人館幹事館であった京都産業大学図書館が保管したままの状況である。この状況をなるべく早期に解消できるように協議会で考えてほしい旨の提案も合わせてなされた。理事校から今後この件について検討していきたいとの見解が述べられた。
- ・理事校から、「主題別研究会A（書誌）当番校」「主題別研究会B（業務）当番校」の名称には、2012年から「第1回当番校」「第2回当番校」という表現を用いており秋季協議会には表示を変更したいこと、また「研修大会当番校」についても同様に表示を変更したい旨の発言があった。

#### （４）承合事項

承合事項はなかった。

#### （５）その他

その他の事項はなかった。

4. 閉会挨拶 当番校 京都薬科大学図書館 岩淵恭幸

以上